

情報通信工学科から 第1級陸上無線技術士に4名が合格

情報通信工学科からお知らせです。

平成29年1月実施の無線従事者国家試験で、情報通信工学科から「第一級陸上無線技術士」に4名が合格しました。

情報工学部情報通信工学科3年の中司 晃史さん、情報通信工学科2年の井川 晃輔さん、尾村 啓太郎さん、吉開 雄紀さんの4名です。学科主催の時間外講座（年間講座）を受講して、今回、見事に合格を勝ち取りました。

第一級陸上無線技術士（一陸技）は20種類以上ある無線従事者資格の技術系の最高峰にあたる難関の国家資格です。

この有資格者は他の電気通信関係の難関国家資格（電気通信主任技術者、電気通信の工事担任者）の試験の一部が免除され、放送事業や電気通信事業等の就職には大変有利な資格となります。



情報通信工学科3年
中司 晃史さん（長崎/口加高校出身）

■合格コメント
学科主催の講座に加え過去問の反復練習を行い、試験に臨みました。3年生なので、これから就活に力をいれたい。資格を生かして放送関係の企業を狙います。



情報通信工学科2年
吉開 雄紀さん（福岡/福島高校出身）

■合格コメント
学科主催の講座のおかげです。最後まで授業を受けた3人が皆受かりました。過去問も大事ですが、電波法もしっかり読んだ方が良いです。次は電気通信主任技術者の資格をめざします。



情報通信工学科2年
井川 晃輔さん（佐賀/唐津西高校出身）

■合格コメント
学科主催の講座だけでなく、通常の授業もしっかり受講したことで電気回路や公式など基本的なことが理解できたので良かった。もちろん次は試験の一部免除となる資格取得を狙います。



情報通信工学科2年
尾村 啓太郎さん（山口/野田学園高校出身）

■合格コメント
やはり学科主催の講座が役に立ちました。過去問もですが、無線工学AとBは夏休み位から取り掛かった方が無難です。次の資格もねらいますが、将来は大学院をめざしています。